

信州大学学術研究院医学系（主担当：総合健康安全センター）公募要領

1. 公募の趣旨・背景

信州大学総合健康安全センターは学生及び教職員の健康、安全及び衛生を総合的に確保するとともに、環境保全並びに教育研究及び衛生に係る計画の企画立案及びその実施、健康診断の事後措置等健康の保持邁進について必要な判定、指導及び処置、健康相談（精神保健及びカウンセリングを含む）及び救急措置など、その他学生及び職員に対する危険及び健康障害の防止、並びに健康の保持邁進に関する様々な業務を行っており、同センター教授は、これらの業務を掌握するとともに所属教職員を統括し円滑にセンターの業務及び運営を行う重要な職務であります。

このたび、同センター森田 洋教授が令和9年3月31日付けで定年退職予定のため、後任の教授を公募するものです。

2. 職名・人員

教授・1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院医学系

4. 主担当学部等

総合健康安全センター

5. 研究分野

臨床医学および産業衛生医学全般

6. 職務

本学学生教職員の健康管理および大学の安全衛生環境保全の総括並びに臨床医学および産業衛生医学全般に係る研究

7. 応募資格

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する又はこれに相当する者
- (2) 医師の資格を持ち、10年以上の研究・教育・診療の経験を有する者
- (3) 臨床経験を有し、学生教職員の心身の健康管理を遂行・統括する能力のある者
- (4) 統括産業医、事業場産業医として産業衛生業務を遂行・統括する能力のある者
- (5) 学術的な業績を有し、学生教育および教職員の研究指導ができる者
- (6) 当該分野において著しく高い見識を有するとともに、人格に優れ、推薦人のある者

8. 採用予定日

令和9年4月1日

9. 待遇

任期：定めなし

※定年及び退職日は次のとおりです。

定年：65歳

退職日：定年に達した日以後における最初の3月31日

給与：新規採用した場合は、本学規定に基づく年俸制とする（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及び第5条適用）。

勤務地：信州大学松本キャンパス（長野県松本市旭 3-1-1）

雇用形態：常勤、裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

このほか、国立大学法人信州大学の規定に基づく。

1 0. 提出書類

- (1) 履歴書（別紙様式 1）
- (2) 推薦状
- (3) 業績目録（別紙様式 2）
- (4) 業績集計表（別紙様式 3）
- (5) 別刷：業績目録に記載した著書、原著、症例報告、総説の中から主要なもの 20 編につき、各々の要約（200 字程度）と別刷を提出してください。
- (6) 「学生並びに職員の健康、安全、及び管理に関する抱負」を、A4 判用紙に 2,000 字以内にまとめて提出してください。

※推薦状を除く全ての提出書類について、CD 等電子ファイルでも別途提出してください。

※別紙様式の電子ファイルは、下記「1 4. 問合せ先」へ問い合わせください。

※応募の際に提出いただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用手続にのみ利用します。

1 1. 応募締切

令和 8 年 6 月 30 日（火）17 時必着

1 2. 選考方法

第 1 次選考（書類選考）を経て、第 1 次選考合格者に対して第 2 次選考（プレゼンテーション及び面接）を依頼します。選考委員との面接のため、本学にお越しいただきますので、あらかじめご承知おき願います。

※本学にお越しいただく際の交通費、滞在費その他の費用は応募者負担とします。

1 3. 書類提出先

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学総合健康安全センター長 森田洋 宛

※応募書類は必ず書留、簡易書留、レターパックなど追跡可能な方法によるものとし、表に「総合健康安全センター教授応募書類在中」と朱書きのうえ送付してください。

1 4. 問合せ先

信州大学 総合健康安全センター事務室

電話：0263-37-3513

E-Mail：kenkouc-office-ml@shinshu-u.ac.jp

1 5. 信州大学医学部総合健康安全センターホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/health/>

16. その他

- (1) 信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。
- (2) 信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。特に、女性研究者支援として、新規採用の女性教員（常勤）に研究費を支援する「スタートアップ研究費支援」や、育児・介護休業等から研究活動に復帰した際に研究費を支援する「リスタートアップ研究費支援」を実施しています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。
- (3) 信州大学では、極めて優秀な若手研究者に「Rising Star 教員」の称号を授与し、手当の支給、早期昇進機会を付与するなどの優遇措置を行うことで、最先端の研究を牽引するトップレベル研究者を養成する制度を設けております。
- (4) 履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、前科及び懲戒処分歴を記載してください。該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります、採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。

別紙様式1 (用紙はA4版横書きとしてください。)

履 歴 書

ふ り が な
氏 名

生 年 月 日 西 暦 年 月 日 生

現 住 所

現 職

勤 務 先 住 所
連 絡 電 話 番 号
携 帯 電 話 番 号

E - mail

学 歴 (高校卒業以降)

医 師 免 許 年 月 日 医 籍 登 録 第 号

学 位 学位名： 授与大学名：
取得年月日： 年 月 日

資 格 [産業医・専門医・指導医等(登録番号を含む)]

職 歴

研 究 歴 (外国留学等も記入してください。)

社会における活動歴

そ の 他 (所属学会名、役職名等)

賞 (学会賞等記入してください。)

懲戒歴等 (前科及び懲戒処分歴がある場合は記載してください。)

外部資金取得状況

業 績 目 録

著書, 原著, 症例報告, 総説, letter (或いはletter to the editor), 学会発表について, 以下の要領で記載してください。

- 1 用紙は, A4版, 縦ページ設定, エクセルで清書とし, 以下に示した要領及びシート「記載見本」を熟読の上シート「様式」を利用して記載してください。
- 2 著書, 原著, 症例報告, 総説, letter, 学会発表はそれぞれ発表年代順に1, 2, 3, ……の番号を付記し, 「応募者名(本人)」にアンダーラインをつけてください。
シート「様式」に予め空欄の表を準備してありますので, 該当する実績に記載をしてください。
著書, 原著, 症例報告, 総説, letterについては英文, 邦文に分けて記入してください。
学会発表に関しても国際学会, 国内学会に分けて記入してください。
- 3 原著, 症例報告, 総説, letterについては2024年版Impact Factor (IF)と, 最新のCitation Index (CI)を記載してください(Journal Citation Reports, Web of Science (Clarivate Analytics))。
- 4 欧文論文で応募者がCorresponding Authorの場合は, アスタリスク(*)を付けてください。
- 5 学位論文, 学会賞等受賞論文等については, 備考欄にその旨付記してください。
- 6 業績目録の著書, 原著, 症例報告, letter, 総説の中から主要なもの20編のリストを別途作成し, 様式に「主論xx」と記載してください。これらの要約(200字程度)と別刷を提出してください。
- 7 掲載予定の論文は, 掲載証明書の写しを添付してください。
- 8 Equal Contributionの論文がある場合は, それを証明するものを添付してください。
- 9 画面上で表示されていても印刷の際に文字が隠れてしまう場合があるので, 印刷時に十分に確認してください。
改ページにより一覧が見にくくなる場合は, 空欄行を追加するなど適宜調整してください。
(ページ設定の変更は避けてください。)
- 10 具体的な記載方法はシート「記載見本」を確認し, 実際の入力はシート「様式」を使用してください。
シート「様式」には適宜行を追加して作成してください。

業績目録

氏名: _____

【英文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	章の表題、編集者名、著書名、第何 版、頁一頁、発行所、発行地等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2021年4月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【英文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2021年4月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【英文・症例報告】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2021年4月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【英文・総説】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2021年4月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【英文・letter】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名等	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
Impact Factor及び Citation Index計										
Impact Factor及び Citation Index 過去5年(2021年4月以降)計										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【邦文・著書】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	章の表題、編集者名、著書名、第何 版、頁一頁、発行所、発行地等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【邦文・原著】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【邦文・症例報告】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【邦文・総説】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

【邦文・letter】

整理番号	発表年	主要論文 20編	応募者・著者名 (複数の場合は全 員)	雑誌名・著書名	論文の表題、著書名、第何版、第何 号、頁一頁等	①Impact Factor (First Author)	②Impact Factor (Corresponding Author) (「①First Author」以外のもの をカウントする)	③Impact Factor(共著) (①及び②以 外のものをカウ ントする)	Citation Index	備考
1										
2										
件数 計										
件数過去5年 (2021年4月以降)計										

業績集計表

注：()は2021年4月以降の内訳

氏 名						
種 別		論文数				
		①First Author*1	②Corresponding Author (「①First Author」以外 のものをカウントする)	③共著 (①及び②以外 のものをカウントす る)		
欧 文 論 文 * 2	原著論文	()	()	()		
	総説	()	()	()		
	症例報告	()	()	()		
	letter	()	()	()		
	著書	()	()	()		
	計	()	()	()		
	Impact Factor	小計	()	()	()	
			合計 ①+②			
		合計 ①+②+③				
			()			
	Citation Index	小計	()	()	()	
			合計 ①+②			
		合計 ①+②+③				
			()			
		論文数				
種 別		First Author*1	Corresponding Author (「First Author」以外 のものをカウントする)	共著 (First Author及び Corresponding Author以外 のものをカウントする)		
和 文 論 文	原著論文	()	()	()		
	総説	()	()	()		
	計	()	()	()		
	著書	単 著		分 担	編 者	
()		()	()			

*1First AuthorかつCorresponding Authorの場合はFirst Authorの方にカウントする。

*2上段にはこれまでの全論文数、Impact Factor、Citation Indexを記載する。下段 ()には過去5年間 (2021年4月以降) の論文数、Impact Factor、Citation Indexを記載する。